

◎企画財政部長（林俊明君） 松任駅に特急の停車をふやし、交流人口の拡大を図る必要があるとの御提案についてお答えいたします。

松任駅に特急列車が停車したのは、昭和57年が初めてで、現在は15本が停車をいたしております。JRの特急列車は、「停車駅は多く、全体の所要時間は短く」を念頭に運行しております。所要時間の短縮は、新型車両を導入すれば実現できます。JRは今期、新型車両を導入の方向で事業計画を進めてまいりましたが、昨年7月18日の福井豪雨、それから10月23日の中越地震により利用者数が大きく落ち込み、収入を下方修正せざるを得なくなりました。それにより、投資経費が削減され、新型車両の導入が難しくなったところでございます。天災がこうしたところにも影響したことは、残念でなりません。

今後とも、民間の皆様と協働し利用者の増加に努め、JR松任駅の特急停車本数の増加を引き続き要望してまいりたいと考えておりますので、御理解をお願いいたします。